



第 91 号

発行人
(一財) 福井県剣道連盟
会長 片山外一

事務局
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18
サンライズニの宮 1-B
TEL・FAX (0776)28-6616
メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp



ご挨拶

一般財団法人福井県剣道連盟

会長 片山外一

この度、岩崎前会長のご辞職に伴い、理事の皆様のご推挙により福井県剣道連盟の会長を拝命することになりました片山外一でございます。

私は平成二十年より副会長として、土谷元会長、岩崎前会長のもと一般財団法人化を始めとする本連盟の改革に微力ながら携わって参りました。今般、伝統ある本連盟の会長を務めさせて頂きますことは大変名誉なことであり、その重責に身の引き締まる思いであります。

さて平成三十年に開催される「福井しあわせ元気国体」に向け、かねてより選手強化と開催準備が進められてきました。選手強化については、強化・選考部の委員の皆様が中心と

なり、成年選手、少年選手それぞれに着実に力を着けて頂いております。開催準備についても、この五月に国体実行委員会が新たに組織され、いよいよ本格的な準備作業に入りました。五十年に一度の福井国体を奇貨として是非とも成功に導くため、本連盟の会員および関係者共に一丸となつて取り組んで参りたいと思えます。

また福井国体に向けて培う競技力や指導力、開催準備における会員相互の団結力や経験を貴重な財産として、国体後をも見据えた本県剣道の更なる発展と普及を次の世代に繋げていくことも重要な使命であると考えております。

今後とも本県剣道界の一層の発展

に全力を尽くす所存でありますので、皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお

願いたします。

片山新会長のもと新体制が決定

福井国体開催に向け国体実行委員会を組織

五月二十九日(日)に福井パレスホテルにおいて、福井県剣道連盟の評議員会および臨時理事会が開催され、平成二十七年度の事業報告、収支決算に加え、組織、役員案について審議がなされました。

◎片山新会長が就任 新体制決定◎

開催まであと二年となった「福井しあわせ元気国体」に向け、当連盟の役員や業務体制が新たに決定されました。

このたび岩崎会長がご勇退され、臨時理事会での推挙により、新会長に片山外一副会長が就任されることとなりました。

片山新会長のもと、副会長四名、専務理事、常務理事三名、理事十一名、監事二名が選出されました。

また、業務体制として、総務企画運営部、強化・選考部、事業部、審査部、広報部、女性部、居合道部、国体実行委員会事務局、成年委員会、高校委員会、中学委員会、少年委員会、各委員が、一部交替、増員され

ました。

◎福井国体実行委員会を組織◎

臨時理事会に引き続き、平成三十年の福井国体剣道競技大会を開催・運営するため、「福井しあわせ元気国体」実行委員会が組織されました。担当副会長に北野副会長、実行委員長に河越専務理事、副実行委員長に松井常務理事、西川常務理事、堀江常務理事、実行委員会事務局長に岡田理事が就任し、競技部二十一名、総務部十七名の各担当責任者を選任しました。

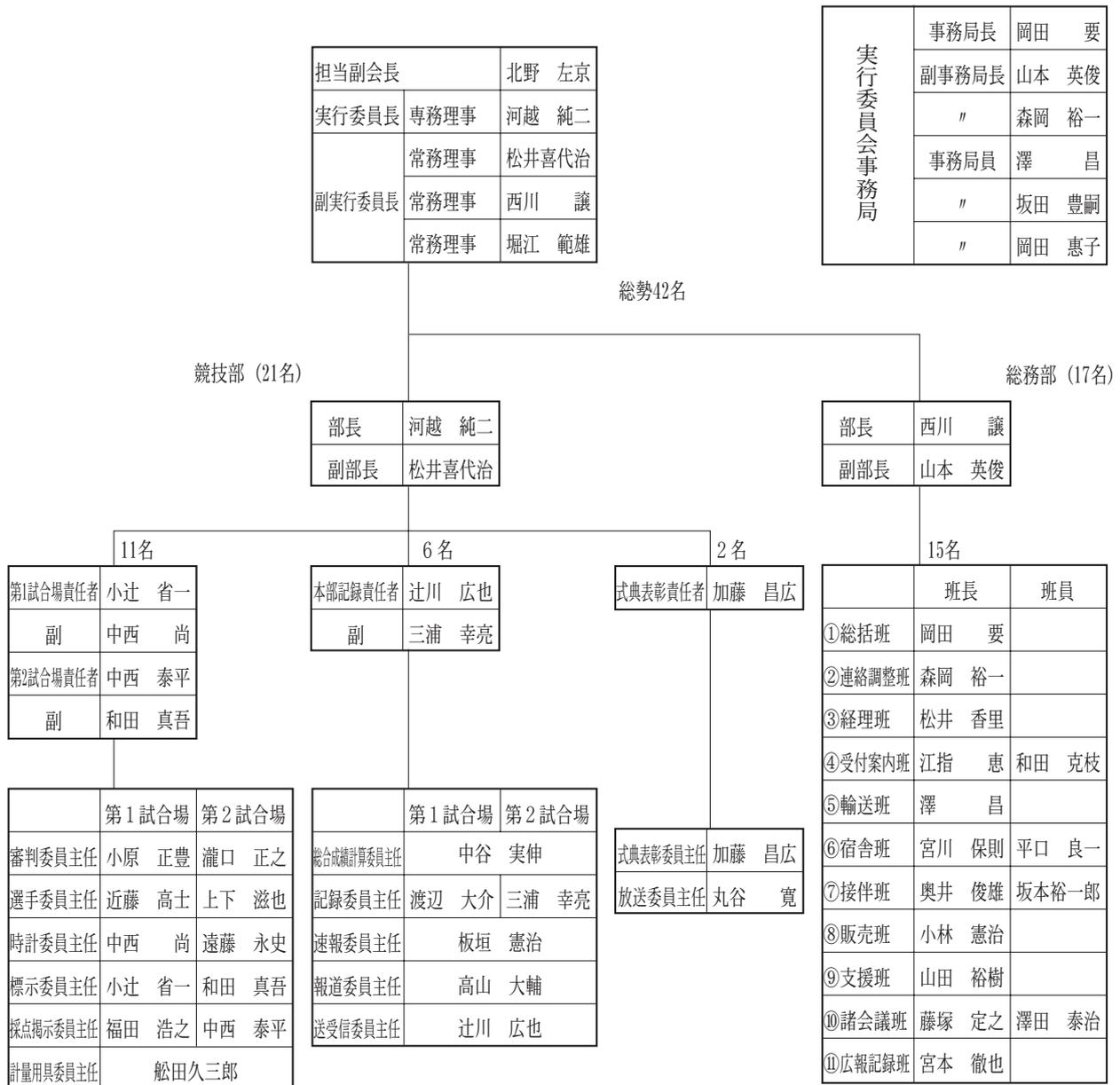
今後、各責任者を中心に、昨年の和歌山国体や今年の岩手国体を参考に、担当業務の準備を進めてまいります。

福井国体本番では、全国から選手、監督、審判員、関係役員が参加するほか、大勢の観客が応援に来られます。大会の開催・運営を成功させるため、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

監事	理事	専務理事	常務理事	副会長	会長
河合 岩暢	前田 純夫	川野 学	船田久三郎	中村 英紀	岩谷 治彦
柳原潤一郎	岡田 要	玉村 伸治	堀江 ユミ	坂本裕一郎	林 茂夫
奥井 俊雄	堀江 範雄	西川 謙	松井喜代治	河越 純二	北野 左京
栃本 正道	小西 清光	相模 利朗	片山 外一		

◎新役員の体制◎
 新たに承認されました役員は次のとおりです。片山会長のもと、平成三十年の福井国体に向けた準備や選手強化、さらに本県剣道界の発展のため、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

「福井しあわせ元気国体」実行委員会 組織図



大会報告行事報告

第8回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会福井県選手選考会

平成二十八年三月二十日(日) 於 福井県立武道館

三月二十日(日)に「第八回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会福井県選手選考会」が福井県立武道館で開催され、中堅、副将、大将の選考に七名が参加しました。

また、次鋒(大学生)の選考は二月二十八日に福井県警察学校体育館で八名が参加して行われました。

各部門の一位の次の選手が本年七月十六日に東京都で開催される都道府県女子大会の代表選手として出場します。

○先鋒(高校生)

一位 鈴木里香子(敦賀高校)

※県高校春季総体個人戦優勝者

○次鋒(大学生)

一位 鈴木香菜子(立命館大)

二位 藤本 奈々(立命館大)

三位 飯塚 麻貴(福井工大)

三位 河野 真由(福井工大)

○中堅(一般 十八歳以上)

一位 山田 聖子(越前地区)

二位 伊藤 藍子(坂井地区)

○副将(一般 三十五歳以上)

一位 高嶋 寿美(福井地区)

二位 谷口 典子(越前地区)

三位 森 宜子(鯖江地区)

○大将(一般 四十五歳以上)

一位 田中佐代子(鯖江地区)

二位 江指 恵(丹生地区)

第25回全国高等学校剣道選抜大会

平成二十八年三月二十七・二十八日 於 愛知県春日井市総合体育館

男子団体予選リーグ

敦賀 PL学園(大阪)

山川 コ 廣崎

遊津 中尾

刀根 メ コ 内野

森下 平田

馬淵 内橋

2/1 2/1

敦賀 秋田南(秋田)

山川 メ反 志藤

増田 ドメ 中嶋

遊津 鈴木

森下 工藤

馬淵 メ 齋藤

1/1 5/3

結果 予選リーグ敗退

女子団体予選リーグ

敦賀 高崎健康福祉大高崎(群馬)

小河 坂本

富田 メ メ 関

鈴木 メ 藤生

小辻 コ 長岡

水野 齋藤

2/1 2/1

敦賀 筑紫台(福岡)

富田 メメ 時田

小河 高城

小辻 工藤

水野 メド 小川

鈴木 日高

0/0 4/2

結果 予選リーグ敗退

第38回全国スポーツ少年団剣道交流大会

平成二十八年三月二十八〜三十日 於 鹿児島アリーナ

【団体戦】Jリーグ

福井県 静岡県

2 1

福井県 青森県

1 2

1位 青森県 2位 福井県

3位 静岡県

結果 予選リーグ敗退

【個人戦男子】Gリーグ

北島(福井) 片桐(鳥取) 1本勝

北島(福井) 木村(群馬) 引き分け

1位 木村(群馬) 2位 片桐

(鳥取) 3位 北島(福井)

結果 予選リーグ敗退

【女子個人戦】Pリーグ

池田(福井) 野上(福岡) 引き分け

池田(福井) 藤巻(群馬) 引き分け

1位 野上(福岡) 2位 池田

(福井) 3位 藤巻(群馬)

結果 予選リーグ敗退



「鹿児島全国交流大会に出場して」

森 恵 誠

僕は、鹿児島で開催された鹿児島全国交流大会に出場しました。初めての参加で、とても緊張していました。飛行機で数時間かけていきました。初めての地でまともな試合ができるのか少し不安もあります。

僕は、この大会で学んだことがあります。それは、「みんな同じ小学生だ。」ということ。会場に入った時に想像していた怖い雰囲気とは違い、みんな僕と同じくらいの体つきで、とても楽しい雰囲気でした。みんな同じ小学生で、みんな剣道をやってる人です。

交流の時は、みんな笑って、みんな楽しんでました。「全国大会に出場しているチームは強い」と最初からあきらめずに、「みんな同じ小学生なのだからこわがらずに戦っていい」と勇気を持って試合にのぞきました。これからも最初からあきらめずに頑張っていきたいです。

「鹿児島全国交流大会に出場して」

辰 川 凌 哉

私がこの大会で学んだことは、「自分を信じて戦うこと」です。私は、大事なところで一本を取つてくることができなくてチームが勝つこ

とができませんでした。でも、この大会は、試合だけではなく、全国の仲間との稽古会や交流ができ、私にとつても貴重な体験をすることができました。

これからは、自分を信じる事ができるようになるためにも、日ごろから、声出しや基本稽古をしつかりと、自分自身がぶれない心を持ち続けていきたいと思います。

今までお世話になった先生や支えてくれた方々、そして共に戦つてきた仲間感謝しています。ありがとうございました。

平成二十八年度

全国健康福祉祭ねりんピック 剣道交流大会福井県予選会

平成二十七年四月十日(日)

於 福井県立武道館

本年十月に開催される「第二十九回全国健康福祉祭 ねりんピック長崎大会」出場選手の予選会が、四月十日(日)に福井県立武道館で行われました。

その結果、次の方々が十月十五日から十七日まで長崎県五島市で行われるねりんピック大会に出場されます。

- 監督 中川 満 (敦賀地区)
- 先鋒 船田久三郎 (福井地区)

- 次鋒 尾形 言成 (越前地区)
- 中堅 四ツ木善一 (南条地区)
- 副将 松井喜代治 (福井地区)
- 大将 中川 満 (敦賀地区)

平成二十八年度

春季剣道選手権大会

平成二十八年四月二十四日(日)

於 敦賀市立体育館

男子団体

- 優勝 藤島高校
- 二位 啓新高校
- 三位 高志高校
- 三位 丸岡高校

女子団体

- 優勝 敦賀高校
- 二位 福井高校
- 三位 丸岡高校
- 三位 美方高校

第64回全日本都道府県対抗 剣道優勝大会

平成二十八年四月二十九日(日)

於 エディオンアリーナ大阪

四月二十九日(日)にエディオンアリーナ大阪(大阪府立体育館)で開催された大会に出場した本県チームは、大方の予想を覆し一回戦で強豪

宮崎県を2対1で撃破しました。先鋒馬淵選手(敦賀高校)、次鋒梅田選手(国士館大学)、五将富田選手(福井刑務所)が引き分け、中堅林田選手(福井県立武道館)が面を決めて一本勝ちでリードしました。三将前田選手(福井県警機動隊)は、痛恨の反則二回で一本負けを喫しましたが、副将畑選手(福井テレビ)が引き分けて大将戦となりました。大将堀江選手(福井県警本部)は中盤に飛び込み面を決めてリードすると、相手が勝負に来たところを相面に乗って見事大将戦を制し、福井県に勝利をもたらしました。

二回戦では、優勝候補の大阪府と対戦しましたが、惜しくも1対2で惜敗しました。先鋒馬淵選手は引き分け、次鋒梅田選手は、序盤に引き面を取られるも冷静の試合運び、終盤に見事な追い込み面を決めて引き分けました。五将富田選手は見事な面で先制しましたが、二本目が始まってすぐに引き面を取られ引き分けとなりました。中堅林田選手は、この試合も優勢に試合を進めました。が、終盤に一瞬のスキを突かれて小手を打たれ一本負けを喫しました。三将前田選手は、強烈な当たりで攻めてくる大城戸選手に鏝競り合いから引き面、引き際に面を取られ二本負けとなりました。副将畑選手は、

形勢を挽回しようとしてよく相手を攻めると、相手が反則二回を犯し一本勝ちで大将戦につなぎました。大将堀江選手は、二本勝ちでない代表戦にならないため、積極的に勝負に行き、大阪大将石田選手がうまく間合いを切って勝負に出来ないために、引き分けとなりました。

大阪府に負けましたが、国体に向けて力が付いて来たことを実感させる大会となりました。

試合結果

1 回戦

○福井県 3 / 2 | 1 / 1 宮崎県 ×
 先鋒 馬淵 × 山下
 次鋒 梅田 × 初田
 五将 富田 | 中倉
 中堅 林田 × 二本勝ち | 佐伯
 三将 前田 | 反 下窪
 副将 畑 × 山下
 大将 堀江 × 中武

2 回戦

×福井県 3 / 1 | 4 / 2 大阪府 ○
 先鋒 馬淵 × 清水
 次鋒 梅田 × 三宅
 五将 富田 × 磯口
 中堅 林田 | 二本勝ち 村上
 三将 前田 | メメ 大城戸
 副将 畑 反 二本勝ち | 田中
 大将 堀江 × 石田

監督 西川 謙 記

剣道審判法講習会

平成二十八年五月十五日(日)

於 福井県立武道館
 全日本剣道連盟後援の「剣道審判法講習会」が、講師に全剣連試合・審判委員会委員長 三宅一志範士八段および全剣連強化委員会委員 香田郡秀教士八段をお迎えし、県内各地区から約百名の指導者の方々の参加を得て開催されました。

講義では、三宅先生から、審判は試合者の剣道の道筋を決定する可能性を持っており、審判が良ければ試合者の剣道が良くなるという意識で、



剣道を正しく伝える使命感を持って審判を行うことなどのお話を伺いました。また、香田先生からは、旗の持ち方や姿勢など審判員の所作について講義をいただきました。

その後、受講者が実際に審判を行い、審判の位置取りや有効打突の見極めについて、具体的にご指導をいただきました。

三宅先生、香田先生の熱心なご指導により、参加者一同、来るべき福井国体に向け気持ちを高め、充実した講習会となりました。

第33回全国道場対抗剣道大会 福井県予選会

平成二十八年五月二十八日(土)
 於 敦賀市立看護大学体育館

試合結果
 最優秀賞 福井養正館

※全国大会出場

優秀賞 越前少年剣道クラブ
 優秀賞 敦賀市剣道スポーツ少年団

福井養正館は、十月九日(日)広島県(広島サンプラザ)にて行われます、第33回全国道場対抗剣道大会に出場いたします。



第30回福井県道場少年剣道大会

平成28年5月29日(日)
於 敦賀市立看護大学体育館



種目	賞	小学生の部	中学生の部
団体戦の部	最優秀賞(優勝)	福井養正館(敦賀市)	鯖江志士樹館道場A(鯖江市)
	優秀賞(2位)	福井今立道場A(越前市)	福井養正館A(敦賀市)
	優良賞(3位)	王子保スポーツ少年団剣道部A(越前市)	鯖江剣道団(鯖江市)
	優良賞(3位)	木田剣道スポーツ少年団(福井市)	木田剣道スポーツ少年団A(福井市)
	敢闘賞(5位)	福井少年剣道クラブA(福井市)	
男子個人戦の部	最優秀賞(優勝)	西山 幸佑(鯖江志士樹館道場)	田崎 健斗(敦賀市剣道スポーツ少年団)
	優秀賞(2位)	山本 峻仁(王子保スポーツ少年団剣道部)	富田 快斗(新風館愛宕坂道場)
	優良賞(3位)	崎元 蓮太(福井養正館)	西澤 朋希(豊神館)
	優良賞(3位)	玉村 一心(福井今立道場)	平口 康介(栗野剣道教室)
女子個人戦の部	最優秀賞(優勝)	龍田 遥夏(福井今立道場)	奥村 莉菜(福井養正館)
	優秀賞(2位)	山田 優生(福井今立道場)	大矢ひかる(福井養正館)
	優良賞(3位)	松田 彩愛(敦賀市剣道スポーツ少年団)	松井 実唯(敦賀市剣道スポーツ少年団)
	優良賞(3位)	下中 沙友(木田剣道スポーツ少年団)	田中 涼愛(敦賀市剣道スポーツ少年団)

平成二十八年年度

県高校春季総合体育大会

平成二十八年六月三日(金)～五日(日)
於 福井県立武道館

男子団体

- 優勝 敦賀高校
- 二位 丸岡高校
- 三位 北陸高校
- 三位 福井高校

女子団体

- 優勝 敦賀高校
- 二位 美方高校
- 三位 北陸高校
- 三位 福井高校

男子個人

- 優勝 森下 大海(敦賀高校)
- 二位 馬淵 稜也(敦賀高校)
- 三位 乗京 陸(啓新高校)
- 四位 加藤将太郎(気比高校)
- 五位 小林 宏崇(高志高校)
- 五位 上村 周平(啓新高校)
- 五位 田辺 祐斗(美方高校)
- 五位 飯田 真平(福井高校)

女子個人

- 優勝 鈴木里香子(敦賀高校)
- 二位 山崎 愛華(北陸高校)
- 三位 小辻 朋未(敦賀高校)
- 四位 水谷 祐美(福井高校)



第29回福井県居合道大会
兼全日本居合道大会選考会

平成二十八年六月五日(日)
於 越前市武道館

梅雨が真近い穏やかな気候の日、
標記大会が開催されました。午前九
時から開会式が始まり、玉村居合道

- 五位 八幡 明依(福井高校)
- 五位 齋藤 榛那(丸岡高校)
- 五位 黒沢 結(啓新高校)
- 五位 菅原 初音(北陸高校)

る越前市剣道連盟の山田昭榮会長も来賓としてご臨席頂き、県剣連坂田事務局員と共に熱心に観戦されました。

西出和男審判長から当日の指定技が発表され、試合に移りました。団体戦に入る前に玉村教士七段が指定技を演武し、選手たちは自分の演武の参考にしようと思見やすい方向から見学していました。

団体戦は、六チームが三チームづつ、予選リーグを行い、続いてリーグ一位同士で決勝戦が行われました。五段以上の人が審判に当たり、技の正確さ、心の落ち着き、気迫、目付、気剣体の一致、残心などを着眼点と



委員長が開会の挨拶を行い、今後、近県で開催される居合道大会にも積極的に参加する中でレベルアップを図りたいと述べました。開催地である



して、六分以内に指定技が間違わずに演武できているか、選手以上に緊張して審判に当たりました。

午前中に行われた団体戦に続いて、一二時四〇分から個人戦が始まりました。初段以下の部から五段まではトーナメント戦で行われ、結果は以下の通りでした。

- 団体戦
- 優勝 越前市剣道連盟Aチーム (長谷川翔平、一、松本敏夫)
 - 次勝 越前市剣道連盟Bチーム (平山 聡、楠 敬宣、角 裕幸)
 - 個人戦
 - 初段以下の部
 - 優勝 三田村新太郎(福井南高)
 - 二位 山本なつみ(越前)
 - 二・三段の部
 - 優勝 西森 英雄(越前)
 - 二位 楠 敬宣(越前)
 - 四段の部
 - 優勝 長谷川翔平(越前)
 - 二位 奥田 博之(鯖江)
 - 五段の部
 - 優勝 松本 敏夫(越前)
 - 二位 西出 和男(越前)

地区連盟だより

日野川の合戦を開催

平成二十八年五月二十二日(日)
於 越前市村国一丁目

日野川万代橋下河川公園
越前市剣道連盟は、この程小・中学生と一般会員を含めて「日野川の合戦」と銘打って、日野川原の公園内で屋外行事を開催しました。会場の周辺に、日野川の合戦と大きな文字を書いた旗竿を紅白合わせて二〇本立て、人目を引くようでした。前日に準備し、朝八時から設営した会場には、市内のスポーツ少年団八団(約八〇名)、中学剣道部員(約五〇名)、会員(二五名)が参集し、九時から開会しました。



山田昭榮会長の開会挨拶と、宮本俊スポーツ少年団本部長(県議)の来賓挨拶に続いて、全員による基本稽古が始まりました。数日前から快晴の日が続き、裸足に芝生の感触が気持ちよく、元気いっばい掛け声が響きました。

堤防を走る自動車も一旦停止をし

て眺めたり、ウォーキングの市民も足を止めていました。

続いて、紅白に分かれた選手が一斉に、面金につけたゴム風船を打ち合う、団体戦に移りました。第一陣は小学生同士、第二陣は中学生同士、最後に一般会員を加えた全員参加で実施し、結果は引き分けという判定になりました。

それから最後にメインイベントともいえる、優勝者には「優秀剣士認定書」が贈られる男女無差別個人トーナメント戦です。四年生以上のエントリー選手四十二名で、試合時間二分間の間にとった有効打数で争われました。中学生は試合稽古、三年生以下の小学生は、数人が一斉に、一人の会員を相手に風船割りを行い、屋外での剣道を十分楽しみました。

今年で二回目の「日野川の合戦」でしたが、今回中学生の参加もあり、恒例行事に発展させ、広く市民の視覚に訴えることで、剣道普及の効果を期待するものです。

- 小学生高学年トーナメント戦結果
- 優勝 伊藤 朋哉(王子保剣少)
 - 二位 三崎 敬汰(今立剣少)
 - 三位 玉村 一心(今立剣少)
 - 三位 山下 慶也(王子保剣少)

記 越前市 玉村伸治

みんなの広場

剣道部・クラブ紹介

福井県庁剣道部

福井県庁剣道部は、県職員の剣道愛好者が集まって活動しており、現在、男女計41名が所属しています。部員は、七段保持者から初段まで、職種や職場も様々な職員が集まって、毎週土曜日の午前中に県立武道館で稽古をしています。

近年は、若手が毎年数名入部しており、県庁剣道部で剣道を再開し、先輩の指導を受けながら基本技の修練を中心に、各自のレベルアップを目指し稽古に励んでいます。

また、県庁剣道部では、毎年、福井県剣道大会や福井県実業団剣道大会、全国官公庁剣道大会に出場するほか、他府県の県庁剣道部との交流も積極的に行っています。石川県、富山県との交歓を目的とした北陸三県庁剣道交歓大会は今年で15回目を数えるとともに、一昨年から新たに滋賀県庁、京都府庁との交流大会を行い、団体戦の試合と稽古、その後の懇親会で「交剣知愛」を実践しています。それぞれ年に一度の開催ですが、他府県の剣道部も熱心に稽古

古をしていることを感じ、お互いが刺激を受け、モチベーションを高める貴重な機会になっています。今後も、部員一同それぞれが、剣道を通じた出会いや多くの方々との交流を大切に、末永く剣道を楽しんでいきたいと考えています。



鯖江志士樹館道場

鯖江志士樹館道場は今年で8年目を迎え、現在29名(小学生17名、中

学生12名)で活動しています。稽古日は月、金曜日の通常稽古と水曜日の特別稽古です。週末には大会や錬成会などに参加することもあり、県外まで出かけることもあります。

稽古内容は切り返し、打ち込みなどが多く大変厳しいものですが、一人一人が目標を持ち、常に100%の力を出し切ることを心がけ、技術や体力、そして強い心、負けない気持ちで養っています。その日々の努力が、少しずつ結果としてあらわれ子供たちの成長を感じています。

私たちの最大の行事は、毎年5月に開催している錬成会です。道場設立時から始め8回目になりました。本年も、県内はもとより、関東、関西、東海、北陸地区より51団体130チームの小、中学生剣士に参加していただきました。第1回から比べ、多くの剣士に参加いただけるようになりました。これに思うことは、剣道によってできる人と人との縁の素晴らしさ、一つの縁が二つになり、そこからたくさん縁になり、いろんな方々と剣を交わすことができる。そして、仲間ができ、ライバルができる。目標ができて成長することができる。このような剣道の素晴らしさを子供たちに伝えていきたいと思えます。

これからも、道場旗の「道」の言葉通り、一步一步前進し成長できるように努力していきたいと思えます。

- 稽古日
 - (月) 福井市清水中学校
19:00～21:00
 - (水) 鯖江市中河小学校
19:00～21:00
 - (金) 鯖江市片上小学校
19:00～21:00
- 記 鯖江志士樹館道場 塚田直人



丸岡南中学校剣道部

私たち坂井市立丸岡南中学校剣道部は、1年生男子4名、2年生男子8名、3年生女子6名で活動しています。日々の稽古は顧問の先生や外部指導の先生とともに頑張っています。私たちのモットーは「百錬自得」です。その言葉の通り、ひたすら稽古を繰り返して本当に自分のものにするように心がけて活動しています。

ほとんどの部員が中学校に入学してから剣道を始めた初心者ですが、日々のつらい稽古にも一生懸命取り組んで、ほかの中学校に負けないように努力を積んできました。その甲斐もあって、女子は昨年の秋の県新人戦大会では、団体戦で3位になることができました。

今の私たちの実力では勝てない中学校もまだまだたくさんありますが、これから稽古に精進して実力を高め、今まで敗れていた相手にも勝てるようになりたいです。そして、今年の夏の県大会では上位進出を果たし、目標の北信越大会出場

が実現できるように、「百錬自得」というモットーを胸に日々の稽古に努力を重ねていきたいと思えます。



剣道 称号段位合格者

剣道段位審査会

平成二十八年二月十四日(日) 於 越前市武道館

「初段」 三十九名

- 遠藤 慶人 (丸岡中一年)
齋藤 颯太郎 (鯖江中一年)
中村 俊貴 (鯖江中一年)
丹後 太一 (武生中一年)
黒川 暉瑛 (明道中一年)
田中 太智 (武生中一年)
山口 諒 (今庄中一年)
熊田 慎太郎 (鯖江中一年)
唐金 佑颯 (氣比中一年)
山本 空羽 (越前中一年)
野村 礼翼 (今庄中一年)
八田 智貴 (東陽中一年)
海道 慶介 (丸岡中一年)
上坂 悠人 (鯖江中一年)
吉田 魁匠 (丸岡中一年)
飯田 魁人 (武生中一年)
篠原 幹季 (氣比中一年)
谷崎 一天 (南条中一年)
山田 侑舍 (荻原中一年)
松下 樹 (氣比中一年)
三田村 凌太郎 (今庄中一年)
斉藤 健太 (坂井中一年)
浅野 相生 (藤島高二)
岸上 達哉 (福井県立大一年)

「貳段」 十四名

- 上坂 ほか (鯖江中一年)
遊津 可菜 (氣比中一年)
杉原 寿夢 (今庄中一年)
大矢 ひかる (氣比中一年)
山下 真奈 (武生中一年)
佐藤 凜和 (成和中二年)
赤澤 野乃花 (今庄中二年)
川端 心愛 (今庄中二年)
吉本 有希 (武生中二年)
新清 未依 (鯖江中二年)
山内 ふう (鯖江中二年)
田中 咲蘭 (今庄中二年)
中西 裕恵 (羽水高一)
黒田 知香 (羽水高一)
道下 和泉 (羽水高一)

〔参段〕三名

堀端海斗 (啓新高二年)
川畑拳吾 (福井大一年)
山口創 (会社員)

〔四段〕一名

北林直樹 (公務員)

〔五段〕二名

是廣章光 (会社員)
米田幸生 (会社員)

平成二十八年五月八日(日)
於 福井県立武道館

〔初段〕九十二名

布目侑大 (武生二一年)
坂東快心 (至民中二年)
箕山敦也 (気比中二年)
内藤翼 (武生六二年)
富田快斗 (明倫中二年)
塩田智也 (武生一二年)
張田翔輝 (成和中二年)
堂前黎昇 (武生六二年)
福谷和信 (明倫中二年)
泉谷駿丞 (明道中二年)
山木健弘 (武生二二年)
松原和志 (至民中二年)
高橋拓弓 (武生二二年)
岡田佳彦 (明倫中二年)
清水奏太 (三方中二年)

田村快 (美浜中二年)
山中慎太郎 (三方中二年)
森下敦祈 (美浜中二年)
寺前寛一 (明倫中二年)
吉田圭佑 (中央中二年)
西山優太郎 (明道中二年)
山本勇樹 (三方中二年)
高津梁誠 (森田中二年)
石橋響 (福井中二年)
長谷川天 (至民中二年)
酒井涼駄 (森田中二年)
山田将稀 (武生二二年)
宇都宮穂 (栗野中二年)
河原康太 (三方中二年)
宮下尚也 (明道中二年)
竹内亮輔 (明倫中二年)
久保倫太郎 (美浜中二年)
吉羽顕功 (武生三三年)
宮嶋大輝 (藤島中三年)
金泉寛大 (成和中三年)
福田景都 (藤島中三年)
藤田基希 (明倫中三年)
村井柗真 (丸岡中三年)
小寺柗太朗 (藤島中三年)
都路裕亮 (至民中三年)
金田宗真 (丸岡中三年)
中本樹 (明道中三年)
松永直也 (栗野中三年)
大久保和真 (武生一三年)
天藤輝 (栗野中三年)
島田憲昌 (丸岡中三年)
白崎海允 (武生一三年)

道場風雅 (灯明寺中三年)
仲村紘世 (武生一三年)
齊藤亮太 (丸岡中三年)
堀江渚斗 (永平寺中三年)
山野祐護 (鯖江中三年)
小林康大 (森田中三年)
笠松裕世 (春江中三年)
青竹優斗 (中央中三年)
水野克哉 (小浜中三年)
中島陵汰 (森田中三年)
三田村元紀 (敦賀比高年)
平田秀俊 (福井高一年)
上田元氣 (敦賀比高年)
山本大貴 (敦賀比高年)
本多瑛之介 (藤島高三年)
大森亮汰 (丸岡高三年)
江畑功樹 (藤島高三年)
松井章悟 (若狭高三年)
佐々木雅俊 (福井高専五年)
矢田部剛 (公務員)
木下天寧 (高浜中二年)
佐野史織 (松岡中二年)
呉林真帆 (三方中二年)
内藤桃菜 (松岡中二年)
中野扇沙 (明倫中二年)
百木里菜 (中央中二年)
小林友菜 (明倫中二年)
熊谷桃花 (三方中二年)
竹元樹来 (明倫中二年)
山岸菜花 (永平寺中二年)
飯田知花 (森田中三年)
鰐渕奈美 (永平寺中三年)

〔貳段〕三十四名

塚本愛衣 (森田中三年)
桑田侑香 (芦原中三年)
下中希予 (明倫中三年)
東利紗 (高浜中三年)
長谷川七海 (明倫中三年)
豊島瑞季 (明倫中三年)
手塚千尋 (中央中三年)
藤原彩華 (高浜中三年)
水野早彩 (中央中三年)
増谷美里 (武生一三年)
植村愛莉 (大東中三年)
関優花 (武生二三年)
田中真紀子 (福井高専三年)

西澤朋希 (鯖江中三年)
萩原健太郎 (大東中三年)
松山敬介 (勝山南中三年)
河端諒 (春江中三年)
高橋伸明 (森田中三年)
岡田侑汰郎 (明倫中三年)
前川知暉 (森田中三年)
中西怜爾 (勝山南中三年)
山田和真 (至民中二年)
中西信瑛 (勝山南中三年)
廣瀬友昭 (明倫中三年)
仲野伊織 (武生一三年)
水島郁士 (織田中三年)
奥村凜太 (中央中三年)
増永悠希哉 (明道中三年)
杉本裕太 (足羽一三年)
小林一心 (南越中三年)

白崎正人	森長剛志	山本怜樹	田中壮平	高木雄大	西田宗洋	橋本昂紀	戸島和弥	吉田良仁	三橋恵理	早川恵明	松永浩一	小寺一生	「参段」 十八名	遠藤真	岡田悠	池端優希	松井唯奈	田中涼愛	西出光里	宮崎吏央	海道万嬉	谷田和奏	青山櫻子	北沙璃亜	森下昭汰	前川純輝	野尻一樹	水上宏夢	黒澤涉	高谷健
(会)	(福井高専)	(福井高専)	(北陸高三年)	(丸岡高三年)	(北陸高三年)	(丸岡高三年)	(北陸高三年)	(武生高三年)	(北陸高三年)	(北陸高二年)	(藤島高二年)	(北陸高二年)		(丸岡高二年)	(啓新高一年)	(丸岡高一年)	(森田中三年)	(粟野中三年)	(武生一中三年)	(成和中三年)	(丸岡中三年)	(森田中三年)	(足羽一中三年)	(森田中三年)	(金津高二年)	(福井高専二年)	(福井高一年)	(北陸高一年)	(啓新高一年)	(福井高一年)

剣道六段	山本澄人	西川航平	中村好伸	坪田隆雄	梅田巧	猿渡和義	吉田淳夫	小林憲治	岡田恵子	向井俊博	高嶋寿美	朝倉匡哉	「参段」 十八名	「五段」 三名	宮腰茂雄	梅野秀一	水島真吾	吉田裕孝	田中隆佳	梅原保高	西川泰平	「四段」 四名	小林鉄也	八幡明依	塚谷友香	山崎愛華	小嶋優里	八幡明依	小林鉄也	
(越前)	(南条)	(南条)	(福井)	(坂井)	(福井)	(大飯)	(三方)	(福井)	(坂井)	(敦賀)	(福井)	(越前)		(無)	(公務員)	(自営業)	(自営業)	(会)	(会)	(自営業)	(天理大)		(会)	(福井高三年)	(福井高三年)	(北陸高三年)	(丸岡高三年)	(福井高三年)	(福井高三年)	(会)



福井国体特別協力資金平成27年度納入者名簿

(平28年3月31日現在)

平成25年度から平成28年度の四年間にわたり、ご支援をお願いしております「平成30年第73回国民体育大会福井大会剣道競技 特別協力資金」について、平成27年度にご協力いただいた方は次のとおりです。趣旨にご賛同いただき、厚くお礼申し上げます。

引き続き、「福井しあわせ元気国体」の実施に向けて格別のご高配とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

木村茂	菊地温	川淵暉	河嶋衛	河越洋輔	神園昭信	上川智之	金森三喜夫	加藤茂森	角裕幸	片山寛次	奥村康宏	岡田直也	小形権三郎	大江素夫	江原保梓	梅原高章	上山吉弘	上野弘勇	上杉善和	岩崎貞夫	岩崎善和	岩崎善和	市村直哉	五十嵐美妃	安藤良信	網田浩樹	赤星佑佳	赤尾陽子	「三段以下」 九六名	(段位別 順不同)
(福井)	(南条)	(南条)	(越前)	(福井)	(敦賀)	(福井)	(大野)	(福井)	(越前)	(福井)	(三方)	(越前)	(鯖江)	(三方)	(敦賀)	(越前)	(敦賀)	(坂井)	(勝山)	(南条)	(南条)	(南条)	(坂井)	(坂井)	(三方)	(南条)	(南条)	(南条)	(三方)	

橋本一峰(越前) 橋詰由希(三方) 萩原正昭(越前) 野村浩一(南条) 野村江里(南条) 野川多美子(越前) 西村智史(南条) 西村愛(南条) 西村由翔(南条) 西川泰平(南条) 南部幹男(福井) 中野芳樹(越前) 中西正人(三方) 中谷実伸(越前) 土谷秀靖(福井) 月間照孝(坂井) 民谷秀夫(越前) 田中隆佳(坂井) 竹村和樹(敦賀) 武内忠男(越前) 竹内薫(南条) 高橋良治(福井) 新道隆行(坂井) 新道重則(坂井) 城野優生(越前) 佐々木広美(大野) 佐々木克己(福井) 佐々川祐代(坂井) 小堀清佳(三方) 小林将司(福井) 小角讓(南条) 小島甚作(福井)

山本航平(南条) 山本興治(福井) 山田豊(三方) 山下博士(越前) 山崎義尚(坂井) 山口隆創(越前) 山岸弥兵衛(越前) 安川聡浩(大野) 安川晃嗣(坂井) 森川嘉夫(福井) 向井秀明(福井) 宮浦善浄(越前) 源上陽介(南条) 水上裕也(南条) 水上泰弘(福井) 松村宏祐(坂井) 牧野純也(坂井) 前田和毅(南条) 前川亜佳里(三方) 堀川旨明(丹生) 堀江耕平(坂井) 細田伊都子(坂井) 古川清澄(大野) 古河公代(鯖江) 藤本利美(三方) 藤井信太郎(越前) 福尾俊博(福井) 吹屋憲明(大野) 平田光男(勝山) 平田隆幸(福井)

竹内弘幸(坂井) 高野修一(坂井) 高井茂嘉(坂井) 関根祥斗(南条) 島田奈美江(福井) 嶋崎さおり(坂井) 澤田ともみ(坂井) 佐藤義行(勝山) 酒田雅人(福井) 齋藤智恵美(坂井) 是廣章光(鯖江) 小堀友光(三方) 小玉完嗣(福井) 楠宏彰(越前) 岸本修(越前) 河辺音一郎(敦賀) 河原康徹(三方) 河原英明(敦賀) 河瀬亜希代(敦賀) 金子亮介(福井) 片山外一(福井) 小倉武士(勝山) 岡田明美(福井) 大味香代子(坂井) 梅野秀一(丹生) 稲葉尚嗣(坂井) 泉田茂(敦賀) 吉田裕孝(坂井) 吉川文行(坂井) 吉岡四郎一(越前)

○四段 四八名

岡崎賢信(坂井) 大野尚紀(三方) 大草一(越前) 笈田雄次(福井) 瓜生有具(越前) 梅田巧(勝山) 今井伸幸(三方) 伊藤心平(福井) 五十嵐留美子(坂井) 渡辺聡子(福井) 和田保男(南条) 米田幸生(丹生) 吉村元次(福井) 吉田勝三(三方) 吉田喜一(福井) 山本聡実(越前) 山下篤史(越前) 山口陽子(坂井) 宮腰茂雄(坂井) 水島真吾(丹生) 福嶋千珠(坂井) 福嶋一郎(丹生) 西出和男(越前) 西嶋紀(福井) 中山新太郎(越前) 中西智洋(三方) 内藤成(越前) 富田成慈(鯖江) 堂前光夫(越前) 土井清司(三方)

○五段 六三名

西勇人(福井) 西雅子(福井) 永坂重几(越前) 徳橋逸也(越前) 遠山証子(三方) 手賀靖彦(福井) 土谷尚弘(南条) 津田尚治(越前) 玉村伸治(越前) 多賀谷正順(越前) 高橋克滋(丹生) 高橋祐輝(福井) 瀬尾治磨(丹生) 鈴木敏宏(坂井) 島田忠弘(坂井) 柴田裕登(福井) 鹿本武章(坂井) 志尾昌(坂井) 澤藤憲造(坂井) 佐々木浩二(大野) 佐藤憲司(坂井) 齊藤規代(福井) 小西みゆき(坂井) 小寺良滋(越前) 倉橋智良(大野) 日下弘治(坂井) 北島俊宏(越前) 岸下仁哉(南条) 川谷幸男(坂井) 上谷保男(敦賀) 神谷孝一(越前) 岡田保男(敦賀)

西川航平(南条) 橋本栄二(越前) 長谷川峻右(福井) 福野平吉(大野) 藤田健次(福井) 堀井信吾(福井) 前田良章(坂井) 三井卓也(福井) 宮澤昭生(福井) 宮本徹也(福井) 室谷信次(坂井) 桃井泰人(敦賀) 八幡喜己(福井) 山岸浩一(南条) 山田聖子(越前) 山田英典(越前) 山本英仁(越前) 吉田英志(坂井) 和田克枝(越前) 和田辰治(敦賀) 渡辺大介(坂井) 渡邊文夫(丹生)

○六段 四五名

飯田浩史(福井) 伊川勇生(福井) 岩谷治彦(敦賀) 大辻俊裕(坂井) 岡田恵子(坂井) 小野靖典(福井) 河合岩暢(三方) 河原徳行(三方)

川村信也(福井) 北出都芳(坂井) 木下義浩(福井) 坂田豊嗣(坂井) 坂本裕一郎(福井) 佐藤孝(敦賀) 鈴木史朗(福井) 鈴木秀典(福井) 関根哲雄(南条) 竹内巖(福井) 竹内健(坂井) 竹下昌文(福井) 谷口典子(越前) 谷崎功(南条) 田村周山(鯖江) 塚田直人(鯖江) 辻慎二(越前) 寺崎稔(坂井) 中川満(敦賀) 中嶋多喜雄(鯖江) 中村圭三(越前) 畑村祐一郎(鯖江) 平井剣鬨次(坂井) 福田浩之(大野) 藤田芳雄(坂井) 堀江ユミ(坂井) 前田宗昭(敦賀) 松永隆司(敦賀) 鞠山佳彦(敦賀) 丸谷寛(三方) 万所央(越前) 宮田登(福井)

○七段 五八名

山田裕樹(福井) 山田良男(福井) 横山栄二(坂井) 四ツ木善一(南条) 和田真吾(越前) 朝倉匡哉(越前) 井上喜一郎(福井) 井上幹男(越前) 今富満彦(福井) 岩本卓也(坂井) 上野滋也(三方) 上嶋啓芳(敦賀) 遠藤正宏(坂井) 大嶋雅典(越前) 岡田要(坂井) 岡田盛(福井) 尾形言成(越前) 奥井俊雄(敦賀) 河越純二(福井) 北出伊和男(坂井) 喜多村長夫(福井) 小辻淳二(敦賀) 小辻省一(福井) 小西清光(三方) 小堀憲治(福井) 小堀義広(三方) 紺屋嶋三津男(坂井) 近藤高士(坂井) 鈴木周(福井) 関博之(越前)

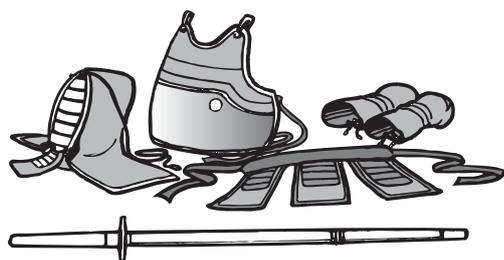
惣次勇(福井) 高倉和則(坂井) 高倉浩一(坂井) 高野治重(坂井) 田口五十二(鯖江) 田中一憲(福井) 堤腰昭(敦賀) 堤腰一昭(敦賀) 道内由佳里(福井) 榎本正道(福井) 豊福安治(坂井) 内藤嘉昭(越前) 中西泰平(三方) 中村英紀(敦賀) 南部明雄(福井) 西川讓(南条) 林茂夫(福井) 半田隆三(坂井) 福嶋俊栄(坂井) 藤岡文男(越前) 藤岡文男(越前) 藤田雄治(鯖江) 船田久三郎(福井) 前田純夫(坂井) 前田穂積(南条) 前田祐造(福井) 松井喜代治(福井) 松井昇平(福井) 松永毅(坂井) 宮川敏夫(越前) 森岡保一(越前) 山本英俊(福井)

○八段 三名

吉川忠良(坂井) 川野学(福井) 相模利朗(福井) 堀江範雄(坂井)

○団体・賛助会員 他

若狭地区剣道連盟
中村秀男(敦賀)
野崎逸美(南条)
伊藤忠弘
高森政義
株式会社マルツ電波
医療法人保仁会泉ヶ丘病院
千寿会医療福祉グループ
株式会社フクイン



ペンリレー

女性剣士の部屋

山口陽子

私が剣道を始めたのは、父と兄の影響です。特に勧められた記憶はありませんが、いつも身近に剣道があつて、小学校四年の時に「私も剣道やりたい!」と思い丸岡スポーツ少年団に入りました。

あれから三十年。今も剣道を続けていられるのは、先生や家族をはじめ、一緒に稽古をしてくださっている方々のおかげだと思つています。

スポーツ少年団ではひたすら基本や礼儀を学びました。中学時代は試合で勝てるようになり剣道が楽しいと思えるようになりました。いろいろな技を習うことが楽しく、出来た時は嬉しくて仕方がありませんでした。また、多くの先生から励ましや教えを頂き、皆で全国大会を目指して稽古に励んでいました。高校時代と結婚の際、一時剣道から離れましたが、また復帰して今日に至っています。

現在は、丸岡と福井大学で稽古をしています。丸岡では地稽古主体に行っています。残念ながら毎週稽古に参加することは出来ていませんが、中身の濃い稽古をしています。大学では基本中心の稽古です。大学での稽古のきっかけは、実業団大会で大学の先生に熱心か

つ緩く誘つて頂いたことです。早速防具を持って稽古に参加しました。大学の稽古は、準備運動から始まり素振りをし、基本打ちから応用技・打ち込みなどで、たまに形を取り入れたり練習メニューは自分達で考えています。基本から稽古をすることができ、自分の剣道を見つめ直す良い機会になっています。

父が大事にしていた言葉で、「三感四恩」という言葉があります。

季節の「三寒四温」をもじつた言葉で、「三感」とは感激・感謝・寛容です。感激のない日々はつまらなく、感謝する気持ちをもたない人は心が貧しくなり、周りの人と仲良くできる心の広さがないと人を傷つけてしまうこと。「四恩」は、親の恩・友人の恩・師の恩・社会や自然に対する恩をもつことであるという意味です。私のこれまでの剣道生活においても当然当てはまる言葉でありますし、これらもこの「三感四恩」を胸に長く剣道を続けていきたいと思えます。



平成28年7月 事業計画

期	日	曜日	事業名	場所	開催者	備考
7	2	土	第50回全日本女子学生剣道選手権大会	東京都	全剣連後援	19:00~
	3	日	第64回全日本学生剣道選手権大会	東京都	全剣連後援	
	6	水	理事会	県武道館	県剣連	9:00~
	8	金	居合 六・七段審査会	香川県	全剣連	
9~10		土~日	居合 地区講習会	香川県	全剣連	9:00~
	10	日	第50回少年剣道錬成大会	県武道館	県剣連	
	16	土	第8回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	東京都	全剣連	8:00~
	16	土	県民スポーツ祭(高校)	県武道館	県剣連共催	
22~23		金~土	県中学校夏季競技大会 剣道競技	県武道館	県中体連	8:00~
23~24		土~日	平成28年度全日本少年武道錬成大会	東京都	全剣連共催	
	31	日	県民スポーツ祭(一般)	県武道館	県剣連共催	8:00~

【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
 メールアドレス fkikendo@herb.ocn.ne.jp TEL・FAX(0776)28-6616